

## 事業概要説明シート(6)

### 【1 事業概要】

|       |           |      |                   |
|-------|-----------|------|-------------------|
| 事務事業名 | 市民大学講座開催費 | 担当課  | 生涯学習課             |
| 根拠法令等 | —         | 事業期間 | 昭和 52 年度～( 39 年目) |

■各界で活躍中の著名人や学識者の生き方・考え方を通して、市民が夢や志を実現するきっかけとするため、著名人による講演会を開催し、市民の生涯学習意欲を育む。

○事業詳細

9月～11月に開催される全6回の著名人による講演会

[募集概要]

- ・募集定員 市内及び近郊の住民 約900人／1講座
- ・受講料 6講座通し (一般) 3,000円、(学生) 2,500円  
1講座のみ 1,000円

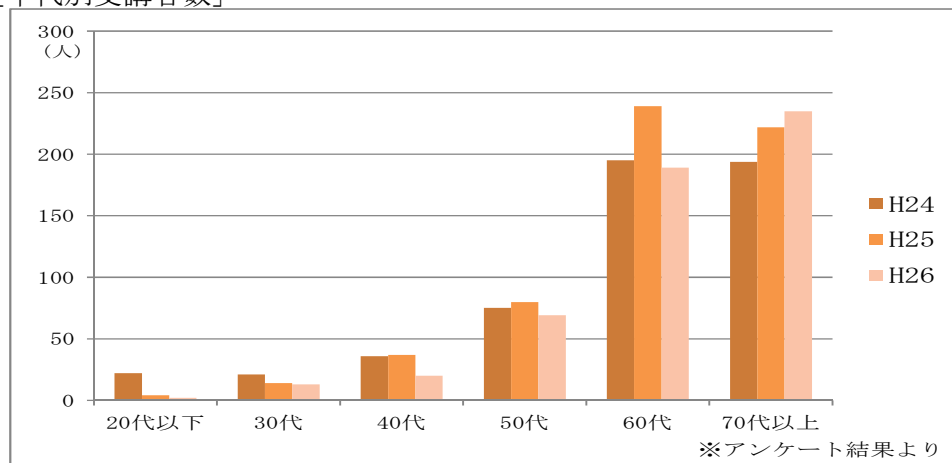
[講演内容(平成26年度)]

テーマ 「学びに宿る新たな創造」～ともに創る交流拠点都市金沢の未来～

| 講師名        | 肩書き       | 演題                                | 開催日                     | 受講者数 |
|------------|-----------|-----------------------------------|-------------------------|------|
| 中村 メイコ     | 女優        | 私の生き方～メイコ流人生の終いじたく～               | 9/6(土)<br>14:00～15:30   | 763人 |
| ロバート キャンベル | 東京大学大学院教授 | 一冊から広がる世界とオンリーワンの感性～金沢文学をきっかけとして～ | 9/16(火)<br>18:30～20:00  | 724人 |
| 湯浅 卓       | 国際弁護士     | 経済を暮らしに生かすコツ～金沢スタイル～              | 9/30(火)<br>18:30～20:00  | 630人 |
| コウケンテツ     | 料理研究家     | 日本とアジアの国々の料理文化～金沢の食体験を通して～        | 10/15(水)<br>18:30～20:00 | 635人 |
| 宗像 精       | 会津藩校日新館館長 | なぜいま『ならぬことはならぬ』なのか～日新館教育から現代を学ぶ～  | 10/24(金)<br>18:30～20:00 | 601人 |
| 大林 素子      | スポーツキャスター | マイ・ドリーム～夢をあきらめない～                 | 11/6(木)<br>18:30～20:00  | 579人 |

事業内容

[年代別受講者数]



### 【2 事業費および実績】

| 項 目             | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度(予算) |
|-----------------|--------|--------|--------|--------|------------|
| 事業費             | 万円     | 万円     | 万円     | 万円     | 万円         |
| うち、受講料収入充当分     | 468.5  | 425.2  | 468.6  | 467.0  | 467.0      |
| 301.2           | 275.8  | 265.2  | 263.8  | 272.1  |            |
| 指標 1回あたりの平均受講者数 | 748 人  | 711 人  | 666 人  | 655 人  | —          |
| 受講者満足度*         | 96.6 % | 98.4 % | 96.6 % | 91.7 % | —          |

\*受講者アンケートにおける講座内容の満足度のうち、「よかった」・「とてもよかった」の割合

(「市の評価」は裏面に記載)

【3 市の評価】

|                 |  |     |           |       |
|-----------------|--|-----|-----------|-------|
| 一次評価<br>(担当課評価) | 今後の方向性   | 継続  | 見直し、廃止の理由 | —     |
|                 | <p>本事業はS52年度に開始した講座であり、市民になじみの深い生涯学習事業のひとつである。H26年度に参加者を対象に行ったアンケートでは、97パーセントが引き続き開催してほしいと回答しており、今後も継続して開催していきたいと考えている。</p> <p>講座（事業）の開催手法や形式については、市民ニーズ等をふまえて検討を行っていききたい。</p> |     |           |       |
| 二次評価            | 今後の方向性   | 見直し | 見直し、廃止の理由 | 内容見直し |
|                 | <p>(こんなふうに見直していきます)</p> <p>受講者の年齢層に偏りがあることから、より幅広い層の受講を募るため、講座分野の選考に市民提案を実施するなど、市民の意見を取り入れる工夫を検討するほか、大学との連携により学生受講者の増加を図るなど、より効果的な事業となるよう内容を見直す必要がある。</p>                      |     |           |       |